



社会福祉法人 熊本いのちの電話

KUMAMOTO INOCHINODENWA

通信 46号[事業報告] 平成25年7月

巻頭言

社会福祉法人 熊本いのちの電話

理事長 福田 稠



熊本いのちの電話は、1985年に、自殺予防の電話相談を目的に設立されたボランティア団体です。120名の電話相談員が、24時間眠らぬダイヤルとして、自殺予防のための電話相談に取り組んでいます。相談員は全てボランティアで、運営の経費も、全て個人や企業の御寄付で賄っています。多くの皆様のお支えに心から感謝致します。

我が国の自殺者数は長らく、年間3万人を超えておりましたが、昨年は、3万人をやっと下回る事が出来ました。その要因については、定かではありませんが、私達の取り組みも、多少なりともお役に立っているのではないかと喜んでおります。

さらに、嬉しい事に、今年度は、熊本いのちの電話の相談員養成講座に、52名もの参加者がありました。これは、例年に倍する多さで、長く、相談員の獲得に頭を悩ましていた熊本いのちの電話としては、大きな喜びです。

この52名の方々が、無事に養成講座を修了して、一日も早く、電話相談の実務に携われる事を、期待しています。

熊本いのちの電話では、今年度も、相談員役職員一同、自殺防止のために、心を一つにして、電話相談に取り組む所存です。どうか、皆様には、今年度も、熊本いのちの電話に御支援賜ります様お願い致します。

通信46号 目次

2012年電話相談状況	P2・3
2012年度事業報告	P4・5
2012年度決算報告	P6
2013年度事業計画	P7

2012年度感謝報告	P8・9
第30期養成講座開講式及び役員名簿	P10
開局28年記念会および28期電話相談員認定式	P11
事務局日誌、編集後記	巻末

相談電話 096・353・4343

平成24年(2012年)電話相談の状況 (2012年1月1日～12月31日)

●2012年の総受信件数

2012年の総受信件数は、15,074件で、昨年に比べ817件増加しました。そのうち男性からの電話は8,610件、女性からの電話は6,464件で、昨年に比べ男性、女性ともに増加しています。(表1)

「自殺志向」を訴える電話は1,304件で、昨年より259件増加し(図2)、受信件数に対する割合は男性7.4%、女性10.3%でともに昨年に比べ増加しています。(図3)

図1.総受信件数の経年推移

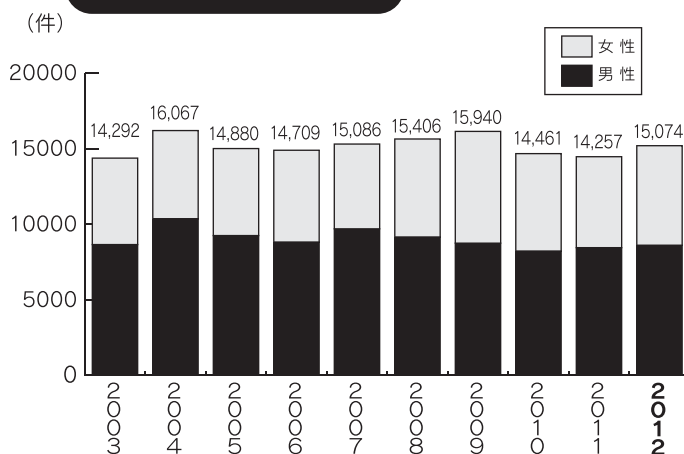


表1.経年別データ

年	総受信件数			自殺志向件数		
	男性	女性	計	男性	女性	計
2003	8,620	5,672	14,292	183	299	482
2004	10,230	5,837	16,067	161	298	459
2005	9,110	5,770	14,880	208	249	457
2006	8,701	6,008	14,709	269	284	553
2007	9,540	5,546	15,086	320	282	602
2008	9,026	6,380	15,406	426	475	901
2009	8,623	7,317	15,940	573	611	1,184
2010	8,101	6,360	14,461	532	573	1,105
2011	8,258	5,999	14,257	484	561	1,045
2012	8,610	6,464	15,074	637	667	1,304

図2.自殺志向件数の経年推移

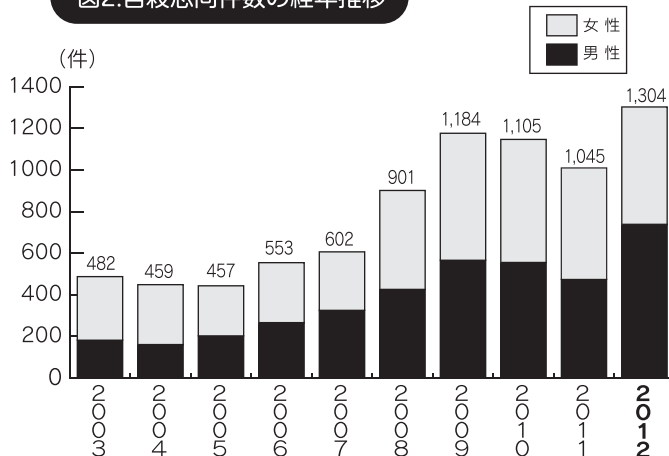
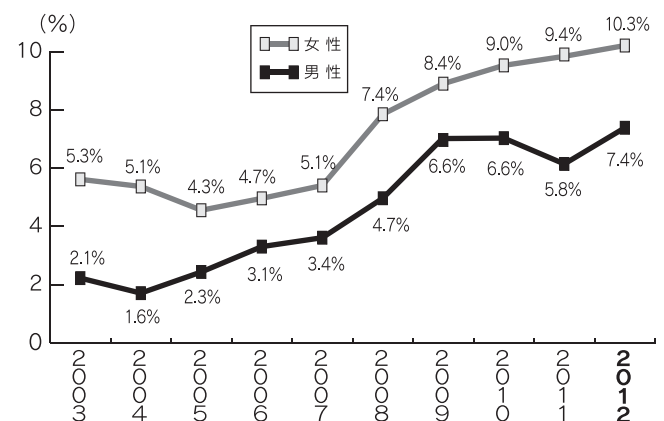


図3.男女別自殺志向の割合の経年推移



●2003年からの推移

図1が示すように、総受信数は2003年以降、年間15,000件前後で推移しており、大きな変化は見られません。一方、自殺志向の件数は図2のように増加しており、2009年以降1,000件以上と2003年に比べ倍増しています。図3に示すように男女別の受信件数の中の自殺志向の件数の割合は年々増加しており、女性の方が高い割合で推移していますが、特に2012年は男性が大幅に増加しています。

●年代別受信状況

図4は、2012年の年代別・男女別の電話相談件数を示しています。男性は30代40代、女性は30代から50代が高い件数となっています。

図5は、総受信件数のうち自殺志向件数の割合を年代別・性別に示しています。男性は年齢とともに自殺志向の割合が多くなっていますが、女性は逆の傾向を示しています。

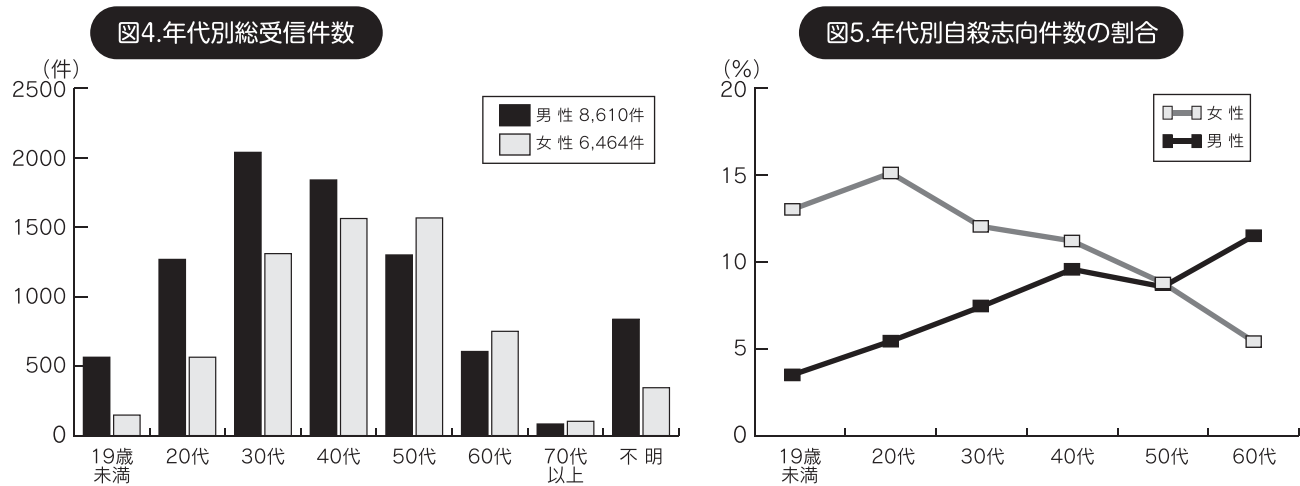
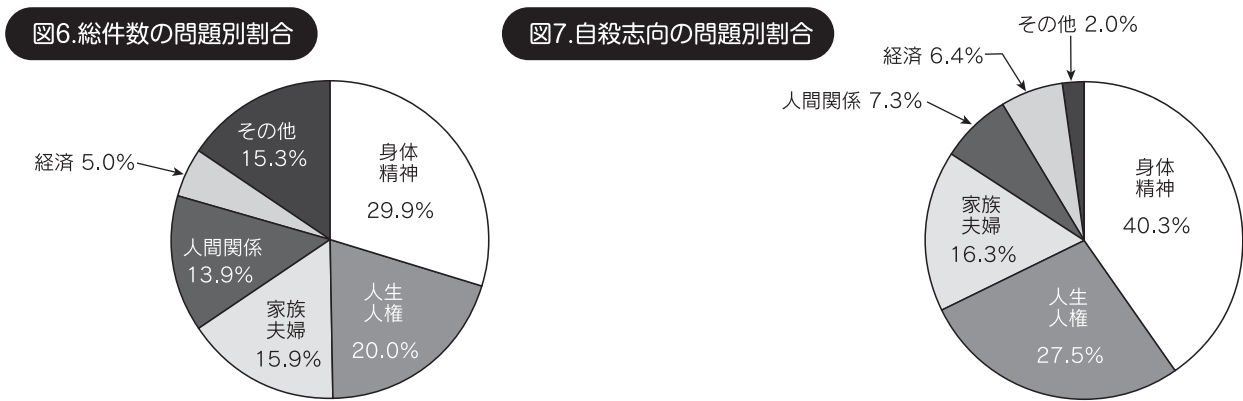


表2.年代別データ

2012年 年代別	総 件 数			自殺志向件数			自殺志向率(%)		
	男	女	合 計	男	女	合 計	男	女	合 計
19歳未満	578	151	729	19	20	39	3.3	13.2	5.3
20代	1,284	588	1,872	72	89	161	5.6	15.1	8.6
30代	2,043	1,318	3,361	154	159	313	7.5	12.1	9.3
40代	1,853	1,587	3,440	178	179	357	9.6	11.3	10.4
50代	1,309	1,586	2,895	116	139	255	8.9	8.8	8.8
60代	601	761	1,362	70	42	112	11.6	5.5	8.2
70代以上	98	104	202	5	6	11	5.1	5.8	5.4
不 明	844	369	1,213	23	33	56	2.7	8.9	4.6
合 計	8,610	6,464	15,074	637	667	1,304	7.4	10.3	8.7

●問題別受信状況

図6は、「全体」の問題別、図7は「自殺志向」電話の問題別受信状況をそれぞれ示しています。問題は、「身体・精神」「人生・人権」「家族・夫婦」「人間関係」「経済」「その他」に分類しています。「自殺志向」では「身体・精神」「人生・人権」の2分野だけで約7割を占めています。



社会福祉法人 熊本いのちの電話

平成24年度(2012年度) 事業報告

1. 電話相談活動

(1) 熊本いのちの電話

総受信件数 15,074件 延べ2,313名担当

* 詳細は前ページ「平成24年電話相談の状況」を参照

(2) フリーダイヤル自殺予防いのちの電話

毎月10日 午前8時～24時間 熊本で延べ149名担当

(3) フリーダイヤル「いのちの電話震災ダイヤル」

1月～12月まで熊本で28回、延べ56名担当



相談状況

2. 研修活動

(1) 第29期 電話相談員養成 基礎講座

場所 熊本YMCA中央センター

①開講式 平成24年5月8日

②前期(公開講座) 5月 8日～10月 2日 22回 26名

③後期(養成講座) 10月16日～ 3月26日 21回 17名

④終了式 平成25年3月5日

(2) 第28期生2年目研修(スーパービジョン)

期間 平成24年4月～平成25年3月

人数 12名(男性2名・女性10名)

(3) 継続研修

全相談員対象 7研修班構成、月1回実施

(4) 全体研修

①平成24年6月16日 熊本県婦人会館 85名出席

テーマ:「頻回通話者への対応Ⅰ」

講師:後藤研修委員長他研修委員

②平成24年11月25日 熊本市県婦人会館 72名出席

テーマ:「頻回通話者への対応Ⅱ」

講師:有田モト子氏 城西国際大学講師

(5) 第37回自殺予防シンポジウムへの参加

平成24年9月8日 とちぎ健康の森講堂

テーマ:「ふれあうところから～ひびきあいを求めて～」

(6) 第30回いのちの電話相談員全国研修会へ参加

平成24年10月12日～14日 「札幌」

テーマ:「震災から1年半今私たちにできることは」

熊本から15名参加

(7) 第14回九州地区いのちの電話 ワークショップ「沖縄大会」

平成25年2月16日～17日

テーマ:「ひびきあう(チルグクル) 真心」

沖縄県男女共同参画センター「ていえる」

熊本から13名参加



全体研修



自殺予防シンポジウム



全国研修会

3. 公開事業・啓発活動

(1) チャリティ公演

平成24年8月24日 崇城大学市民ホール
「夕涼み子ども舞台」800名
いのちの電話広報DVDも同時放映

(2) 公開講演会

厚生労働省補助事業 熊本市医師会館
平成25年2月2日 133名
講 師：橋本 聡氏
国立病院機構熊本医療センター 救命部 精神科医師
テーマ：「総合病院の精神科医師からみた自殺問題」

(3) ボランティアバザー

平成24年11月3日 交通センター前広場 10名で担当

(4) YMC A主催チャリティゴルフ大会

平成24年5月15日・12月14日 高遊原ゴルフ場
大村理事のお世話により開催

(5) 部外広報誌「熊本いのちの電話・通信」を発行

7月、11月、3月 各1,000部発行

(6) 内部広報誌「りんりん」の発行

27、28、29、30号発行



チャリティ公演



公開講演会



チャリティバザー

4. 運営活動

(1) 開局27年記念会＆第27期電話相談員認定式

平成24年6月16日 熊本県婦人会館
①表彰 皆勤賞（24回以上担当） 45名
担当時間1,000時間達成 5名
②認定 第27期生認定者 18名

(2) 相談員の更新認定

平成25年4月24日 更新判定会開催
更新認定者 104名



第27期生認定式

5. 各種会議

(1) 理事・評議員会

平成24年5月21日 平成23年度事業報告、決算報告審議
平成25年3月22日 平成25年度事業計画、予算案審議

(2) 日本いのちの電話連盟 第3回定期総会

平成24年6月1日 東京飯田橋レインボーホール

(3) いのちの電話 全国事務局長会議

平成24年7月18日～7月20日 宮城県作並

(4) 熊本県自殺対策連絡協議会

第1回 平成24年7月30日、第2回 平成25年1月28日

(5) 熊本市自殺対策連絡協議会

第1回 平成24年8月6日、第2回 平成25年2月25日



理事会

表1

資金収支計算書(要約)

(自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)

(単位:円)

勘定科目	予算	決算	差異
経常活動による収支			
経常収入	7,284,000	10,229,741	△2,945,741
経常支出	6,319,000	8,415,112	△2,096,112
経済活動資金収支差額	965,000	1,814,629	△849,629
設備整備等による収支			
設備整備等収入	0	1,882,000	△1,882,000
設備整備等支出	0	1,882,000	△1,882,000
設備整備等資金収支差額	0	0	0
財務活動による収支			
財務収入	0	1,000,000	△1,000,000
財務支出	0	1,792,000	△1,792,000
財務活動資金収支差額	0	△792,000	792,000
予備費	502,325		
当期資金収支差額合計	462,675	1,022,629	△559,954
前期末支払資金残高	13,491,762	9,249,626	
当期末支払資金残高	13,954,437	10,272,255	

表2

事業活動収支計算書

(自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)

(単位:円)

勘定科目	本年度決算	前年度決算	増減
事業活動収支の部			
維持会費収入	1,927,100	2,076,500	△149,400
賛助会費収入	2,268,060	972,880	1,295,180
講習受講料収入	1,209,500	888,000	321,500
事業収入	2,096,638	1,837,142	259,496
共同募金会収入	150,000	150,000	0
善意銀行収入	50,000	50,000	0
補助金収入	2,494,000	844,500	1,649,500
雑収入	30,211	25,001	5,210
事業活動収入計	(10,225,509)	(6,844,023)	(3,381,486)
人件費支出	1,843,282	3,372,888	△1,529,606
事務費支出	3,939,922	2,294,229	1,645,693
事業費支出	2,631,908	1,704,867	927,041
減価償却費	1,291,902	1,113,172	178,730
事業活動支出計	(9,707,014)	(8,485,156)	(1,221,858)
事業活動収支差額	(518,495)	(△1,641,133)	(2,159,628)
事業活動外収支の部			
事業活動外収入	4,232	6,721	△2,489
事業活動外支出	0	0	0
事業活動外収支差額	(4,232)	(6,721)	(△2,489)
経常収支差額	(522,727)	(△1,634,412)	(2,157,139)
特別収支の部			
設備整備等補助金収入	1,882,000	409,500	1,472,500
設備整備等積立金取崩額	875,795	697,325	178,470
特別収入計	(2,757,795)	(1,106,825)	(1,650,970)
設備整備等積立金積立額	1,882,000	409,500	1,472,500
特別支出計	(1,882,000)	(409,500)	(1,472,500)
特別収支差額	(875,795)	(697,325)	(178,470)
当期活動収支差額	1,398,522	△937,087	2,335,609
繰越活動収支差額の部			
前期繰越活動収支差額	9,103,642	10,040,729	△937,087
当期末繰越活動収支差額	10,502,164	9,103,642	1,398,522
次期繰越活動収支差額	10,502,164	9,103,642	1,398,522

表3

貸借対照表

平成25年3月31日現在

(単位:円)

資産の部			
	当年度末	前年度末	増減
流動資産	10,490,263	9,346,334	1,143,929
現金	0	0	0
小口現金	31,907	44,998	△13,091
普通預金	5,708,138	4,432,573	1,275,565
振替貯金	480,520	63,640	416,880
郵便貯金	2,270,662	1,967,735	302,927
定期預金	1,865,432	2,657,432	△792,000
有価証券	6,603	6,595	8
未収入金	1	20,001	△20,000
前払費用	35,100	10,360	24,740
仮払金	91,900	143,000	△51,100
固定資産	34,187,956	32,805,858	1,382,098
基本財産	31,000,000	30,604,000	396,000
土地	7,000,000	7,000,000	0
建物	16,961,432	17,357,432	△396,000
基本財産特定預金	1,000,000	1,000,000	0
減価償却引当特定預金	6,038,568	5,246,568	792,000
その他の固定資産	3,187,956	2,201,858	986,098
器具備品	2,854,481	1,786,483	1,067,998
ソフトウェア	293,475	375,375	△81,900
敷金	40,000	40,000	0
資産の部合計	44,678,219	42,152,192	2,526,027

負債の部			
	当年度末	前年度末	増減
流動負債	218,008	96,708	121,300
預り金	15,734	19,132	△3,398
前受受講料	78,000	0	78,000
未払費用	124,274	77,576	46,698
固定負債	0	0	0
負債の部合計	218,008	96,708	121,300
純資産の部			
基本金	31,000,000	31,000,000	0
設備整備等積立金	2,958,047	1,951,842	1,006,205
次期繰越活動収支差額	10,502,164	9,103,642	1,398,522
(うち当期活動収支差額)	(1,398,522)	(△937,087)	(2,335,609)
純資産の部合計	44,460,211	42,055,484	2,404,727
負債及び純資産の部合計	44,678,219	42,152,192	2,526,027

《脚注》減価償却費の累計額 8,319,112円

社会福祉法人 熊本いのちの電話

平成25年度(2013年度)事業計画

事業方針

1. 電話相談員体制の充実拡大

(1) 24時間相談体制の充実 (2) 電話相談員の研修体制の充実 (3) 電話相談員150名体制の確立

2. 財政基盤のさらなる構築 (1) 維持・賛助会員の拡大 (2) チャリティ事業の充実

3. 広報活動の展開 (1) マスメディアへの積極的な広報依頼 (2) 各種広報誌の充実

4. 自殺予防活動推進の為、他機関との連携

1. 電話相談活動

(1) 熊本いのちの電話

365日24時間 2人受信体制

(2) フリーダイヤル自殺予防いのちの電話

毎月10日 午前8時～24時間

(3) フリーダイヤル「いのちの電話震災ダイヤル」

8日毎に熊本で受信 (9月末で終了)

2. 研修活動

(1) 第30期 電話相談員養成 基礎講座

場所 熊本YMCA中央センター

①開講式 平成25年5月7日

②前期 (公開講座) 5月 7日～10月 8日 22回

③後期 (養成講座) 10月22日～ 3月25日 21回

④修了式 平成26年3月4日

(2) 第29期生2年目研修(スーパービジョン)

期間 平成25年4月～平成26年3月

人数 14名 (男性4名・女性10名)

(3) 継続研修

全相談員対象 7研修班構成、月1回実施

(4) 全体研修

①平成25年6月23日 熊本県婦人会館

②11月10日 詳細は未定

③平成26年1月 詳細は未定

④認定1年目、3～4年目リフレッシュ研修

(5) 第38回自殺予防シンポジウムへ参加

平成25年9月15日 秋田県総合保健センター

(6) 第31回いのちの電話相談員全国研修会へ参加

平成25年10月25日～27日 「大阪大会」

(7) 社会資源見学

詳細は未定

3. 公開事業・啓発活動

(1) チャリティ公演

平成25年8月21日(水) 崇城大学市民ホール

監修／中村花誠 出演／ザ・わらべ他

(2) 自殺予防いのちの電話公開講演会

詳細未定

(3) ボランティアバザー

平成25年11月開催予定

(4) YMCA主催チャリティゴルフ大会

時期未定

(5) 部外広報誌「熊本いのちの電話・通信」を発行

7月、11月、3月 発行予定

(6) 内部広報誌「りんりん」の発行

年間4回発行予定

4. 運営活動

(1) 開局28年記念会 & 第28期電話相談員認定式

平成25年6月23日 熊本県婦人会館

(2) 相談員の更新認定 平成26年4月

(3) 第31期養成講座募集 平成26年3月～4月

5. 各種会議

(1) 理事・評議員会

平成25年5月20日

平成24年度事業報告、決算報告審議

平成26年3月

平成26年度事業計画、予算案審議

(2) 日本いのちの電話連盟総会

平成25年6月7日 京都関西セミナーハウス

(3) 全国事務局長会議

平成25年7月17日～19日 福島県郡山市

(4) 日本いのちの電話連盟九州ブロック

九州地区事務局担当者会議

平成25年6月15日～16日 (福岡)

熊本のいのちの電話 感謝報告

維持会費・賛助会費 (2012年4月1日～2013年3月31日)

法人・団体の部

(敬称略・順不同)

1,030,000円 西日本システム建設(株) 柏尾 敬秀 300,000円 (医)愛育会 福田病院 福田 稠 (名)大橋時計店 大橋 善治 170,000円 YMC Aチャリティゴルフ会 150,000円 社福)熊本県共同募金会 111,560円 おむすび太郎 高口 恵子 100,000円 熊本YMC A 東京エレクトロン九州(株) 及び従業員一同 (株)肥後銀行 甲斐 隆博 (株)マルタ號 山田 哲大 77,000円 熊本ロータリークラブ 50,000円 公益財団法人 熊本善意銀行 30,000円 熊本学園大学 一般財団法人 熊本ひまわり財団 (株)熊本ホテルキャッスル 国際ソロプチミスト熊本 光尊寺 斎藤 正一 (医)寿量会 熊本機能病院 米満弘一郎 西部電気工業(株)	千歳公認会計士事務所 千歳 睦男 日本基督教団 熊本草葉町教会 (医)富尾会 桜ヶ丘病院医局 仏蔵寺 高千穂哲也 (株)古荘本店 古荘 善啓 20,000円 (株)入江タクシー 入江 栄俊 (株)上田商会 上田 隆利 (株)魚国総本社 九州支社 田所 伸浩 N T T西日本 熊本支店 九州通信産業(株) 成松 眞 九州電機工業(株) 樋口 和男 九州ネクスト(株) 中江 章三 熊本医療ガス(株) 白瀬貴美子 熊本市キリスト教 連合婦人会 新産住拓(株) 小山 英文 (株)たしろ住設 田代 貴久 中村孝彦税理士事務所 中村 孝彦 昇建設(株) 平山 正俊 不二高圧コンクリート(株) 岸川健太郎 まつばセレディースクリニック 村本 順一 明正電設(株) 片瀬 康文 15,000円 清香園 山内 康人 10,000円 インマヌエル熊本キリスト教会 (株)上田建設 上田 るみ	(株)うしじま酒店 牛嶋 正弘 (株)木村 木村 光男 熊本泌尿器科病院 野尻 明弘 熊本YWCA 香覚寺 小山 一行 (医)孔子会 豊田 大徳 (株)香梅 副島 隆 (有)コームヨシモト 吉本 寛治 (社)泗水福祉会 斎藤 禎子 竹下清税理士事務所 竹下 清 (弁)大知 田中法律事務所 田中 俊夫 (株)鶴屋百貨店 久我 彰登 東亜シルク(株) 長野 和男 日本福音ルーテル室園教会 女性の会 (株)ニュースカイホテル 法光寺 沖田 芳博 (株)みどりや 東 静一 メガネの大宝堂 布田 昭 元田社会保険労務士事務所 元田 克秋 (株)山内本店 山内 卓 ゆうかり調剤薬局 高井 正照 6,000円 熊本バレエ研究所 伴 征子 5,000円 緒方消化器内科 緒方 一郎 (株)亀井ランチ 亀井 明德 (株)熊本日日新聞社 伊豆 英一	健軍カトリック教会 青木 悟 (株)ツカサ創研 淵田 俊郎 西田総合保険(有) 西田 至 日本基督教団 錦ヶ丘教会 ビネル記念病院 日隈眼科医院 日隈陸太郎 松本外科医院 松本 孝一 森本法律事務所 森本 耕司 3,500円 熊本聖三一教会 3,000円 遠山歯科医院 遠山 啓介 2,000円 (医)医誠会 みつぐ苑 津野田 誠 森山法律事務所 森山 義文
--	---	---	---

チャリティ公演
会場に於いて募金が
50,900円ありました。
その他、切手、お茶、コーヒー、
お菓子等のご提供がありま
した。
また、バザー用品のご提供
もたくさんありました。
心から感謝いたしま
す。

個人の部

(敬称略・順不同)

30,000円 後藤 秀昭 20,000円 有田 モト子 岩永 道子 武田 哲夫 田中 裕子 匿名 15,000円 堀 浩善 10,000円 青木 孝子 赤星 敦 池田 幸藏 池田 菖子 井上 新 小笠原 嘉祐	木下 康 清野 健 倉元 涼子 後藤 加奈子 小林 幹穂 久野 啓介 廣石 妙子 古荘 紀代 本田 節子 牧 睦美 松村 二美代 持永瑞恵・摩子 森崎 賀久子 8,000円 関 由美子 7,000円 松本 千鶴子	5,000円 赤崎 輝男 石川 エミ子 石田 京子 猪本 耀子 上田 昭八 上原 仁朗 江崎 啓子 河北 敏夫 岸川 秀樹 鴻江 友紀子 坂本 弘國 櫻井 孝一 澤村 美智子 谷口 桂子 中原 公治 新原 一喜	野村 富美子 羽江 忠彦 葉山 武志 原 史章 藤本 伸哉 古荘 信次 牧 勝美 三浦 章 宮崎 美緒子 宮本 進夫 村上 輝代 山内 武 山本 了 横手 奈津子 吉村 圭四郎 4,000円 加塩 弘己	益田 典子 3,100円 匿名 3,000円 高木 恵 田中 勇 堤 咲子 中村 富貴子 吉川 佐知子 笠 和美 2,000円 新 圭子 伊久美 寛志 市野 和恵 岩崎 三千恵 上村 みどり 内田 守夫	江崎 弘子 江島 敏子 大井 和美 大我 京子 大竹 涼子 大洞 一成 緒方 一朗 緒方 喜六 岡本 洋子 奥村 千秋 小田部久美子 小嶺 正子 片山 裕視 門脇 愛子 北里 美知子 清永 サチ子 小出 伸介	小出 史 郡山 和代 喰田 美子 鈴木 和代 田浦 記子 高崎 義江 田中 信廣 長家 重美 中野 慎一郎 中村 頌子 原園 祐子 原田 敬子 広瀬 美貴子 福田 秀雄 船間 和子 松村 千春 松山 喬光	丸山 透 三井 良子 宮崎 公子 宮崎 健三郎 宮脇 ヤス子 本木 めぐみ 森本 孝義 森村 陽子 米倉 容子 吉田 迪子 1,000円 石田 龍佑 松尾 妃都美 匿名5名
---	--	--	--	--	--	--	--

(医)愛育会 福田病院 あさひ合同会社 アドファータ(有) 荒木商店 一らく食品 (株)入江タクシー N T T 西日本 熊本支店 (株)エービーシー (株)大谷楽器店 (名)大橋時計店 大村 豊 法律事務所 尾田胃腸内科・内科 介護老人保健施設 おおつかの郷 介護老人保健施設 孔子の里 化学及血清療法研究所 (株)紙弘 菊池グランドホテル (医)菊陽レディースクリニック (株)木村 九州学院 九州通信産業(株)	九州ツバメタオル(株) 九州ルーテル学院 熊本朝日放送(株) 熊本医療ガス(株) (株)熊本エステートサービス 熊本学園大学 熊本第一信用金庫 熊本電気鉄道(株) 熊本トヨタ自動車(株) (株)熊本日日新聞社 熊本保健科学大学 (株)熊本マタニティサービス 熊本マリスト学園 熊本YMCA (株)香梅 (株)コスギ不動産 (株)雇用促進事業会 金剛(株) 三陽(株) (医)寿量会 熊本機能病院 新産住拓(株) 瑞鷹(株)	セレクトショップ 日子 添島歯科医院 (有)園村タタミ工業 ソフィアレディースクリニック 水道町 大熊本証券(株) 高遊原カントリークラブ (株)たしろ住設 (株)建吉組 (医)田中会 田中病院 ちゃんこ料理 やつこ 堤化学(株) (株)TMプランニング (株)TKUヒューマン (株)テレビ熊本 特別養護老人ホーム 泗水苑 中村孝彦税務会計士事務所 西日本システム建設(株) (医)野尻会 熊本泌尿器科病院 昇建設(株) (有)ハリマエンジニアリング 肥後銀行 紺屋町支店	(医)ピネル会 ピネル記念病院 ビューテック九州(株) (株)風雅 ふみ歯科医院 (株)ベネッセコーポレーション ペペペペらん 松尾建設(株) (医)まつばレディースクリニック 松本外科医院 Mr.カンカン (株)ミスター リースリー 南日本酪農協同(株) (株)三宅保険総合企画 (有)都環境開発サービスセンター (有)みやはら メガネの大宝堂 (株)山内本店 山下医科器械(株) 熊本支店 ワタキューセイモア(株)
---	--	--	---

維持・賛助会費をおよせくださった方々

(2013年4月1日～5月31日)

法人・団体の部

(敬称略・順不同)

N T T 西日本 熊本支店	(株)ツカサ創研	淵田 俊郎
熊本医療ガス(株) 白瀬貴美子	西日本システム建設(株)	
(株)熊本日日新聞社	柏尾 敬秀	
熊本バレエ研究所 伴 征子	仏蔵寺	高千穂哲也
(医)孔子会 豊田 大徳	法光寺	沖田 芳惇
(株)小竹組 江越 征記	南九州マルキ(株)	田吹 勇
新産住拓(株) 小山 英文	明正電設(株)	片瀬 康文
(弁)大知 田中法律事務所	メガネの大宝堂	布田 昭
田中 俊夫	森本法律事務所	森本 耕司
竹下 清税理士事務所	森山法律事務所	森山 義文
竹下 清	ゆうかり調剤薬局	高井 正照

個人の部

(敬称略・順不同)

藍澤 春美	河北 敏夫	永尾 佳代	松本 千鶴子
青木 孝子	川崎 良子	中田 千枝子	松本 春美
石川 エミ子	北里 美知子	中野 慎一郎	松崎 悟
出田 信行	清永 サチ子	村田 静代	宮崎 公子
井上 新	小出 史	濱田 宏子	宮崎 美緒子
岩崎 三千恵	澤村 美智子	葉山 武志	宮脇 ヤス子
内田 守夫	島村 純孝	原 史章	村上 輝代
大井 和美	下牛尾 英子	原園 祐子	持永瑞恵・摩子
緒方 京子	新 圭子	久野 啓介	元田 克秋
緒方 喜六	鈴木 和代	広瀬 美貴子	山瀬 由美
奥村 千秋	住本 玲子	藤本 伸哉	山本 了子
加塩 弘己	大洞 一成	古荘 信次	吉田 迪子
梶山 純子	高崎 義江	前田 幸子	笠 和美
片山 裕視	田代 妙子	牧 勝美	
門脇 愛子	堤 咲子	牧 睦美	

いのちの電話に皆さまのご支援をおねがいたします

(維持会費・賛助会費という形で、どなたでもいつでもご支援いただけます。)

※「社会福祉法人 熊本いのちの電話」への寄付には、税法上の寄付金控除が受けられます。

(イ)維持会費

個人会費 A…年額10,000円 B…年額5,000円 C…年額2,000円
 法人会費 A…年額50,000円 B…年額30,000円 C…年額20,000円

(ロ)賛助会費 金額は随意です。

口座名／社会福祉法人 熊本いのちの電話

郵便振替 01910-8-11836

銀行振込

ゆうちょ銀行 ナイチナナ 七 七 店 (普)2011232
 肥 後 銀 行 水道町支店 (普)1271746
 熊 本 銀 行 下 通 支 店 (普)2122553

振込先

なお、熊本いのちの電話は、平成25年3月5日に熊本県知事から税額控除対象法人の証明を受けましたので、同日以降、個人が熊本いのちの電話に対し行った寄付について、確定申告により所得税の税額控除が受けられます。また、従来通り住民税の税額控除も受けられます。

税額控除は個人による小口寄付に有利な制度ですので、是非ご活用ください。

※詳しくは、熊本いのちの電話のホームページをご参照ください。

第30期 電話相談員 養成講座 募集定員大幅上まわる52名でスタート!!

第30期養成講座の開講式が去る5月7日(火) 熊本中央Y M C Aで福田理事長はじめ各役員、臨席のもと開催されました。

第30期生は例年のほぼ倍増となる52名のスタートとなり、事務局や研修の先生方は準備やお世話に嬉しい悲鳴をあげています。

熊本のいのちの電話は「眠らぬダイヤル」の実現のために現在120名弱の相談員を150名以上に増強する必要があり、そのため今回は養成講座募集について、マスコミ各社および各市町村広報誌にご協力をお願いして廻りました。NHKはじめTV、ラジオ各社、熊日はじめ各新聞社、ミニコミ各誌及び各市町村の広報担当の皆様へのいのちの電話活動のご理解をいただき、募集の告知を積極的にやっていただいたおかげで52名での開講が実現したものであり、心からお礼申し上げます。

第30期の皆さんには、お互い助けあって全員が相談員の認定に到達し、一日も早く熊本のいのちの電話の新しいパワーとなれることを祈念しています。

なお、来年開講の第31期生の募集は平成26年3月頃の予定ですが、いつでも結構ですから送付先をお知らせいただければ、募集要項が出来次第、速やかに事務局から郵送いたしますので、よろしくお願い申し上げます。



第30期養成講座開講式



福田理事長あいさつ

社会福祉法人 熊本のいのちの電話
平成25年度

役員名簿

平成25年5月20日の役員会におきまして、役員の任期満了にともない新役員の選出が行われ、下記の名簿のとおり決定されました。23名中、21名が重任となり、悦正治氏と田上文蔵氏の2人が新任です。これから2年間どうぞよろしくお願い申し上げます。

(順不同)

福田 稠	(医)愛育会 福田病院理事長	青 木 悟	健軍カトリック教会 神父
赤 星 敦	西日本システム建設(株) 相談役	出 田 信 行	大熊本証券 代表取締役社長
後 藤 秀 昭	九州看護福祉大学 社会福祉学科 准教授	悦 正 治	熊本第一信用金庫 専務理事
池 田 幸 藏	池田事務所 所長	柳 政 彦	(株) a B C
小笠原 嘉 祐	特定医療法人社団ビネル会ビネル記念病院理事長	田 上 文 蔵	熊本のいのちの電話 広報委員長
大 橋 善 治	(名)大橋時計店 代表社員	西 嶋 公 一	オフィスムジカ 代表
大 村 豊	大村豊法律事務所 弁護士	日 野 充 裕	熊本Y M C A 主事
堤 弘 雄	熊本Y M C A 総主事	古 莊 善 啓	(株)古莊本店 代表取締役社長
中 村 孝 彦	中村孝彦税理士事務所 所長	元 田 克 秋	(一社)全国労働保険事務組合連合会 熊本支部 会長
久 野 啓 介	熊本地名研究会会長	吉 村 圭四郎	瑞鷹酒造(株) 代表取締役副社長
坂 本 克 明	社会福祉法人神召会 理事長 牧師	與 縄 義 昭	熊本トヨタ自動車(株) 代表取締役社長
草 刈 昌 志	西日本電信電話(株)熊本支店 企画総務部長		

社会福祉法人 熊本いのちの電話

開局28年記念会 および 28期電話相談員認定式

2013年6月23日(日) 会場 熊本県婦人会館2F

平成25年6月23日、熊本県婦人会館に於いて「熊本いのちの電話開局28年記念会および28期電話相談員認定式」が執り行われました。この日は、80名の相談員が出席しました。

記念会では、赤星副理事長から表彰者へのお祝いと相談員全員に対し誇りと自信を持って進んでいただきたいと挨拶がありました。

続いて1000時間達成者3名、20年勤続者2名の表彰、24年度皆勤賞57名の紹介があり、研修委員長からは「認定おめでとう!少数ですが精鋭の相談員が加わりました。基本を確認しつつ研鑽を積んで活動にあたって頂きたい。先輩の皆さんも暖かく見守ってほしい」と励ましの言葉がありました。

認定式では、副理事長より28期生8名に電話相談員認定証が手渡され、期を代表してT氏より「先輩諸氏の指導を受けながら頑張っています。今後とも宜しくお願いします」とこれからの決意が述べられました。それに応えて相談員会長より「私はこの活動には入ってほんとに良かったと思っています。よき研修、よき仲間、ほかでは得ることの出来ないものを手にしました。相談員会としてもいろんな面から工夫をして来て、ハードな面もだいぶ良くなっています。これからも皆さんのご意見を頂いて改善していきたいと考えています。28期の皆さんもぜひ一緒に頑張っていきましょう」と激励の言葉が送られ、会は盛況のうちに終了しました。



認定を祝う会

昼食会は、毎年恒例の「認定を祝う会」。今年は27期生が中心となって準備をし、新しい相談員の仲間になった28期生を祝いました。BGMが流れてきて、ある日の相談員室の出来事の寸劇が始まりました。電話室を出た新人相談員が反省と苦悩の独り言のところに、やや凝り固まった先輩相談員3人が、やや片寄ったアドバイスをしています。でも新人相談員は研修で学んだことが基本だなと改めて確認していきました。そして研修中の思い出の映像がエンディング曲とともに流れ、先輩相談員の大きな輪の中を、胸にコサージュをつけた新人がひとりひとり握手して廻り、ともにやっていきますとみんなに誓いました。

相談員総会

相談員会長の挨拶のあと議長を選出し、総会資料により審議と質疑し、今後も結束して会の活動を発展させることが採決され、滞りなく終わりました。

全体研修

研修委員長より「以前は講師の講義が中心だった全体研修でしたが、相談員として自分の経験を通じもう一度振り返ってもらう研修も行うようにしています」と今回の研修の経緯を述べられ、2月に沖縄で行われた九州ブロックワークショップでの研修内容の分科会毎の発表と、それについての質問と討論でみんなで共有化していきました。



チャリティバザー 商品準備のお願い

今年も秋に交通センターでバザーを予定しております。
その時期になりましたらお受け取りに参りますので
準備とお電話連絡をお願い致します。



詳しくは **熊本のいのちの電話**  検索
または、
事務局 TEL 096-354-4343 まで、
お電話ください。

最近、ニュースを見ても、新聞をめくって見ても、
暗い話題が目につくことが多くなってきているように感
じます。

これらの影響があるのでしょうか。いのちの電話に
も、さまざまな問題を抱えた方々からの、孤独や悲
嘆の訴えが年々増えてきています。

そんな生きづらい今の時代だからこそ、誰でも、い
つでも、どこからでも、かけることのできる“眠らぬ
ダイヤル”の必要性が強く求められているのです。

あなたも、この活動に参加しませんか？

熊本のいのちの電話では、その“眠らぬダイヤル”を
第一線で支える電話相談のボランティアを、広く募
集します。

■編集後記

私たちの住むここ熊本には、阿蘇と熊本市の中間に阿蘇くまもと空港があります。なんとここには日本でただ一箇所の夕日の円の中に離着陸する航空機のシルエットを収める写真が撮れるシャッターポイントがあります。台地の滑走路が東西に伸びその東側から一年に2回のチャンスがあり、超望遠のカメラを持ったプロ・アマが並びます。その見事な写真はインターネット「夕日の熊本空港」などでご覧頂けます。美しい姿を追い求める心は私たちも持ち続けたいですね。本号も皆様にお読みいただき感謝致します。

事務局日誌



平成25年 4月～25年 6月

25年 4月	7日	16日・24日	いのちの電話震災ダイヤル
	12日		定例運営委員会
5月	2日	11日・19日・27日	いのちの電話震災ダイヤル
	7日		第30期養成講座開講式
	10日		定例運営委員会
	20日		理事・評議員会
6月	4日	13日・21日・29日	いのちの電話震災ダイヤル
	5日		チャリティ実行委員会
	7日		日本いのちの電話定期社員総会(連盟総会)
	14日		定例運営委員会
	23日		開局28年記念会・認定式(認定者 8名)

毎月10日 フリーダイヤル(08:00～11:08:00まで)



社会福祉法人 熊本のいのちの電話
事務局

〒860-8691 熊本中央郵便局私書箱155号
TEL096-354-4343

発行人: 福田 稔 編集: 広報委員会

熊本のいのちの電話  検索



赤い羽根共同募金配分金により作成したものです。